

概要版

第4期下関市地域福祉計画 第4期下関市地域福祉活動計画

人と人が支え合う
誰もが健やかで笑顔があふれるまち

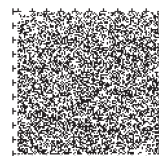
〔計画期間〕

令和5年度(2023年度)～令和9年度(2027年度)



令和 5年 (2023年) 3月
下 関 市
下関市社会福祉協議会

右のマークは音声コードUni-Voice(2次元コード)です。従来型専用機、スマートフォン専用アプリで読み取ると、音声で内容を確認できます。



第4期下関市地域福祉計画・第4期下関市地域福祉活動計画を策定しました!

近年、人口減少や急激な少子高齢化、家族形態や社会構造の変化等を背景として、ダブルケア*1や8050問題*2、ヤングケアラー*3等の複合的な課題が明らかになるなど、個人や世帯が抱える生きづらさやリスクが、これまでの制度や分野をまたがり、複合化・複雑化しています。

このようなことから、市、地域住民、関係機関等の協働による、包括的な支援体制をつくっていくことが更に重要となっています。

この計画は、市民のみなさんとの協働によって下関市の地域福祉を総合的に推進し、「人と人とが支え合う 誰もが健やかで笑顔があふれるまち」を実現するための計画です。

*1 ダブルケア : 育児期にある人(世帯)が、親の介護も同時に担う状態。

*2 8050問題 : ひきこもりの子どもをもつ家庭が高齢化し、80歳代の親が、50歳代のひきこもりの子どもの生活を支えるという社会問題。

*3 ヤングケアラー : 本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子ども。

地域福祉の考え方

“地域福祉”とは、市民のみなさん自らが地域の生活課題を発見し、その解決に取り組むとともに、地域で支え合い、助け合う関係や仕組みを築いていくことです。

自 助

市民一人ひとりが、自らの主体的な取り組みで生活課題を解決することを「自助」といいます。

- ★ 困ったことが起こったときに自分自身や家族で解決すること
- ★ 健康づくりや介護予防に取り組んで、自分の健康を維持すること
- ★ 家族を大切にしたり、自分から積極的に地域の人と交流したりすること
… などが「自助」に当たります。

互 助

隣近所の住民同士、友人、知人との助け合いや、自治会や民生委員・児童委員、福祉員、市民活動団体、NPO団体、事業者、社会福祉協議会など地域で活動する団体の支えにより生活課題を解決することを「互助」といいます。

- ★ 近隣のひとり暮らしの高齢者に声をかけること
- ★ 自治会など地域で活動する団体が、高齢者や子どもの見守り活動を行うこと
… などが「互助」に当たります。

共 助

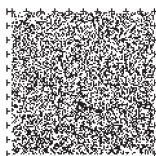
制度化された相互扶助のことを「共助」といいます。

- ★ 介護保険や医療保険に代表される社会保障制度及びサービス … などが「共助」に当たります。

公 助

公的な制度として、福祉・保健・医療その他の関連するサービスを提供することを「公助」といいます。

- ★ 市が提供する、高齢者福祉サービス、障害者福祉サービス、子育て支援サービス
… などが「公助」に当たります。



計画が目指す地域福祉のイメージ

包括的な支援体制

互助

地域

- * 見守り、声かけ
- * 情報の発信
- * 支援が必要な人を福祉サービスにつなぐ 等
- * 相談、話し相手
- * 災害時の助け合い

支援 ↓ 参加 ↑

自助

市民

自分

支援を必要とする市民

家族・親類

- * 家庭の中での助け合い
- * 情報収集・窓口への相談
- * 自身の健康づくり・介護予防
- * 災害時の備え
- * 地域の人とのコミュニケーション 等

支援 ↑

協働 ↓

社会福祉協議会

- * 住民福祉活動の支援
- * 専門的な生活課題への対応
- * 福祉に関する情報の発信
- * 地域福祉にかかわる人材育成
- * 地域福祉関係者等のネットワークづくり 等

相互扶助

共助

- * 介護保険制度
- * 医療保険制度 等

支援 ↑ 連携 ↓

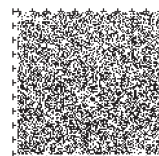
公助

市

- * 福祉サービスの提供
- * 情報提供
- * 相談
- * 災害時の要援護者の支援体制の整備
- * 市民や地域の活動を促進するための基盤整備 等

《相談窓口》

地域包括支援センター
基幹相談支援センター
妊娠・子育てサポートセンター 等



住民の意見と計画の基本目標

本計画の基本理念である「人と人が支え合う 誰もが健やかで笑顔があふれるまち」を実現するために3つの基本目標を設定しました。

基本目標 1

ふれあいの人づくり

地域みんなが
ふれあい、
笑顔で支え合う
心を育てよう

アンケートの結果

- 近所の人と深い付き合いをしていない人で、身近な地域の活動へ参加したいと考えている人がいます。
- 新型コロナウイルス感染症の影響によって、近所の人と助け合うなどの深い付き合いができなくなったり、少なくなったりした人がいます。
- 地域の課題として「地域のつながりの希薄化」を挙げた団体が多くなっています。

地域懇話会の意見

- ご近所での付き合いがなければ、困ったときに頼れないため、住民同士が知り合う取り組みが必要である。
- 子どもを中心に活動すると、高齢者も気にかけてくれるし、現役世代の親たちも町内に目を向けてくれる。

基本目標 2

ささえあいの輪づくり

地域みんなが
連携し、
お互いに助け合える
仕組みをつくろう

アンケートの結果

- 団体等調査の結果で、支援が必要な本人や家族からの相談を受けた経験として、8050問題やヤングケアラーの問題が挙がっています。
- 団体等調査の結果で、担い手の高齢化や新規の担い手の不足等が課題として挙がっています。
- 民生委員・児童委員、福祉員、地区社会福祉協議会について知らない人が多くいます。

地域懇話会の意見

- ひとり暮らしの高齢者の困りごとには、近所の人積極的に手助けしている。
- 支える人も高齢化しており、地域活動には、若い人はなかなか参加しない。

基本目標 3

あんしんの地域づくり

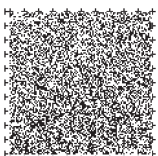
地域みんなが
健やかに
安心して暮らせる
環境をつくろう

アンケートの結果

- 福祉に関する情報を入手できていない人がいます。
- 悩みや困りごとを相談していない人で、どこに相談すればよいかわからない人がいます。
- 地域の人にしてほしい手助けとして、「災害時や緊急時の手助け」と回答した人がいます。
- 多くの団体が、支援を必要とする本人や周囲の人からの相談を受けた経験があります。

地域懇話会の意見

- 相談は、市役所に行って聞けばいいのだろうが、市役所は敷居が高い。
- 移動手段について、買い物や病院に自分で行けない人がいる。



基本目標

1

“ふれあいの人づくり”

地域みんながふれあい、笑顔で支え合う心を育てよう

《 施策の方向性 》

(1) 出合いのきっかけ・場づくり

気軽に集うことのできる場・行事を充実させるとともに、参加のきっかけづくり、情報提供を行います。

(2) とともに支え合い、助け合う意識づくり

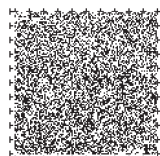
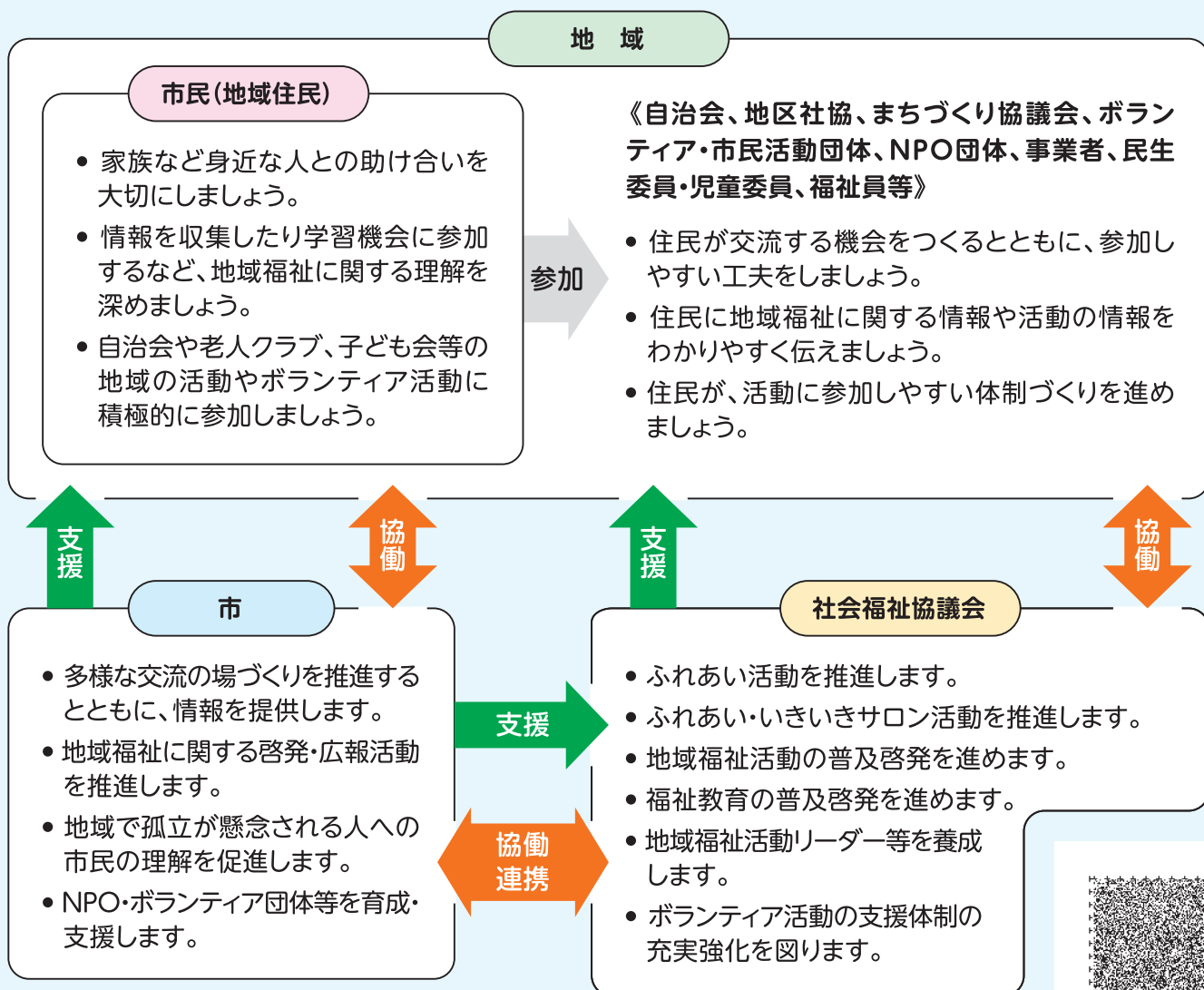
地域福祉の推進に関する理解を深めるための啓発、学習機会を充実させます。

(3) 地域福祉の活動につながる人づくり

地域福祉の活動に参加するためのきっかけづくりや活動につながるコーディネート機能を充実させます。



市民（地域住民）・地域・社会福祉協議会・市の役割



《 施策の方向性 》

(1) 見守り、気づき、つながる輪づくり

～ 地域づくりに向けた支援・参加支援 ～

地域福祉を推進する包括的な支援体制づくりを推進します。

(2) 福祉に関する市民活動の輪づくり

市民活動を支援するとともに、ネットワークづくりを促進します。また、市民が参加しやすい仕組みづくりを進めます。

(3) 民生委員・児童委員、福祉員との輪づくり

民生委員・児童委員の活動を支援します。また、民生委員・児童委員、福祉員と地域団体や関係機関との連携を強化します。



市民（地域住民）・地域・社会福祉協議会・市の役割

地 域

市民(地域住民)

- ひとり暮らし高齢者や障害がある人など、地域で支援が必要な人への声かけや見守りを行いましょう。
- 地域福祉活動を進める地域の団体や市の活動に参加しましょう。
- 地域での民生委員・児童委員、福祉員の活動に協力しましょう。

参加

《自治会、地区社協、まちづくり協議会、ボランティア・市民活動団体、NPO団体、事業者、民生委員・児童委員、福祉員等》

- 地域の課題を発見し、地域や団体で取り組める活動を行いましょう。
- 住民が活動に参加しやすい仕組みをつくりましょう。
- 民生委員・児童委員、福祉員と連携を図り、地域での活動を推進しましょう。

支援

市

- 地域の見守りネットワークづくりを促進します。
- 市民と社会とのつながりづくりに向けた支援を行う体制づくりを推進します。
- 市民活動に関する情報収集を行い、提供します。
- 市民活動に対する助成制度を実施します。

協働

- 民生委員・児童委員の活動を周知するとともに、活動を支援します。
- 民生委員・児童委員と地域団体・関係機関との連携を強化します。

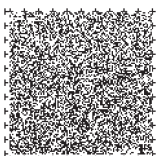
支援

社会福祉協議会

- 地区社協活動の充実強化を図ります。
- 自治会における福祉活動を推進します。
- 地域におけるニーズキャッチシステムづくりを推進します。
- 地域における「支え合い」機能の強化を図ります。
- 小地域見守りネットワーク活動を推進します。
- 福祉員活動の充実強化を図ります。
- 福祉員と民生委員・児童委員との連携を強化させます。

協働連携

協働



《 施策の方向性 》

(1) 協働による包括的な相談支援体制づくり～相談支援～

支援が必要な人の課題を的確に把握し、必要な支援につなぐため、総合的な相談体制や継続した見守り、支援につなげるための体制づくりを推進します。

(2) 福祉サービスの提供及び情報提供の体制づくり

福祉サービスの提供を充実させるとともに、必要な市民に情報が伝わる体制づくりを推進します。

(3) 「その人らしく」暮らせる体制づくり(権利擁護の体制づくり)

成年後見制度の利用を促進するため、制度や相談窓口を周知するとともに、支援体制を充実させます。

(4) 地域の防犯・防災体制づくり

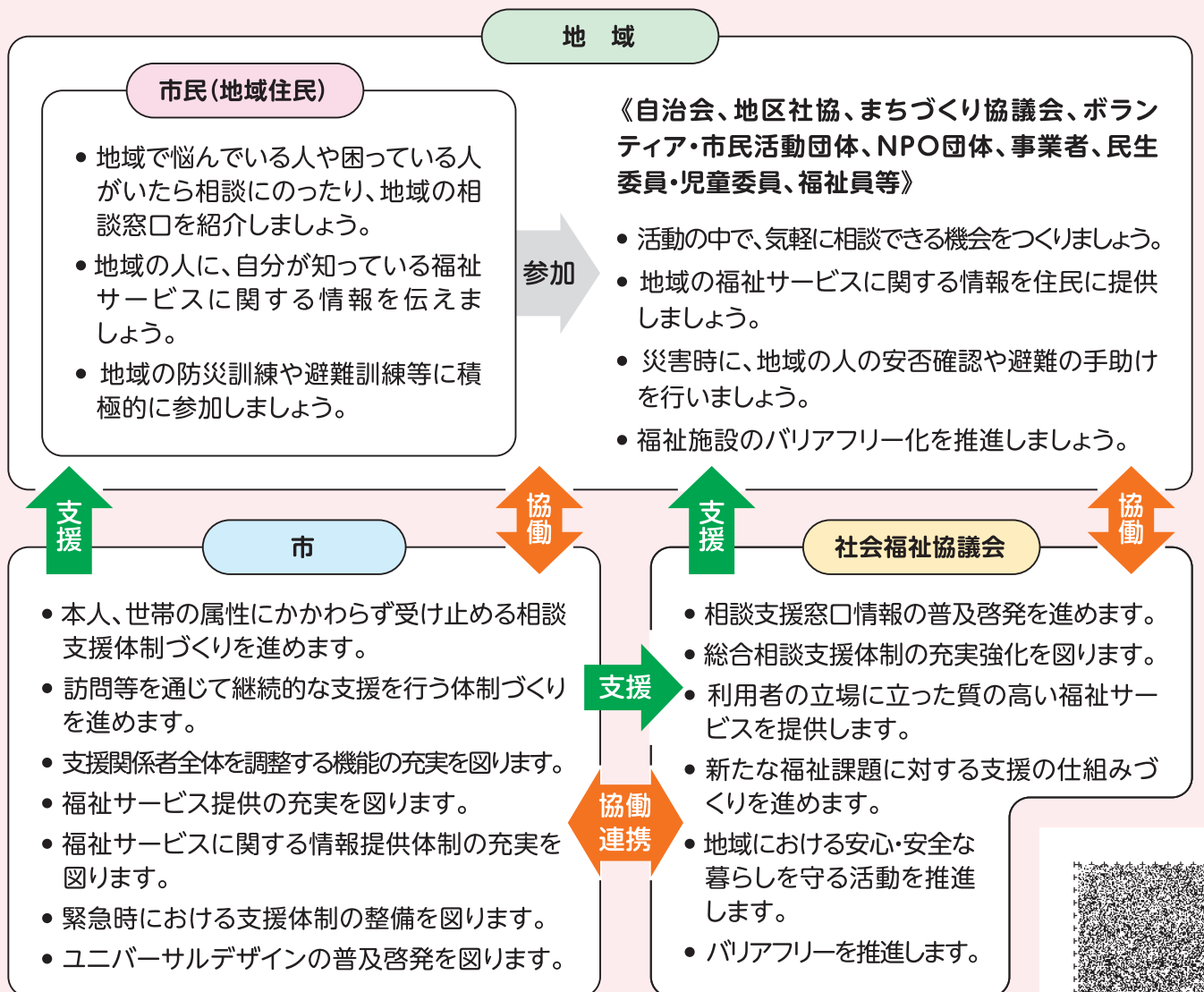
減災につなげる環境づくり、犯罪を未然に防ぐ環境づくりを推進します。

(5) 人にやさしいまちづくり

ユニバーサルデザインの普及啓発を推進するとともに、移動環境の整備を推進します。



市民（地域住民）・地域・社会福祉協議会・市の役割



市民、地域のみなさんが取り組む地域福祉のイメージ

ふれあいの人づくり

地域の取り組み

住民が交流する機会をつくとともに住民が参加しやすい工夫をしましょう！



住民の取り組み

自治会や老人クラブ、子ども会等の地域の活動やボランティア活動に積極的に参加しましょう！

ささえあいの輪づくり

地域の取り組み

地域の課題を発見し、地域や団体で取り組める活動を行いましょう！



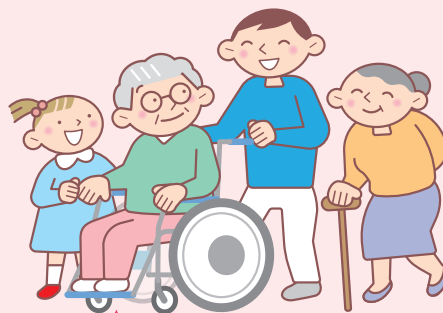
住民の取り組み

ひとり暮らし高齢者など、地域で支援が必要な人への声かけや見守りを行いましょう！

あんしんの地域づくり

住民の取り組み

地域で悩んでいる人や困っている人がいたら相談にのったり、地域の相談窓口につなげましょう！

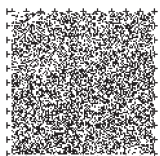


地域の取り組み

活動の中で、気軽に相談できる機会をつくりましょう！

第4期下関市地域福祉計画・第4期下関市地域福祉活動計画 《概要版》

発行年月 令和5年(2023年)3月



下関市 福祉部 福祉政策課
〒750-8521 下関市南部町1番1号
Tel 083-231-1418
Fax 083-231-1735

社会福祉法人 下関市社会福祉協議会 地域福祉課
〒751-0823 下関市貴船町三丁目4番1号
Tel 083-232-2002
Fax 083-232-1522